

# 院内がん登録統計(2008年)

## ○登録対象

- ・ 2008年1月1日～2008年12月31日の間に当院で診断された「がん」を対象としています。

[院内がん登録について【P2】](#)

[院内がん登録で使用される用語について【P4】](#)

[1、部位別登録件数【P6】](#)

[2、部位別・性別登録件数\(上位10部位\)【P8】](#)

[3、部位別・年齢階層別登録件数\(上位10部位\)【P9】](#)

[4、部位別・組織型別登録件数【P15】](#)

[5、部位別ステージ分布\(主要5部位\)【P17】](#)

[6、部位別・来院経路別登録件数\(上位10部位\)【P18】](#)

[7、部位別・発見経緯別登録件数\(上位10部位\)【P20】](#)

# 院内がん登録について

## ○院内がん登録とは

- ・「がん(悪性腫瘍)」の診断・治療・予後に関する情報を収集・整理・蓄積し、集計・解析をすることです。

登録により収集された情報は、以下の目的に使用されます。

- ・診療支援、研修のための資料
- ・がんに関する統計資料
- ・予後調査、生存率の計測

このほかにも、島根県地域がん登録や国立がん研究センターへ情報の提供義務があります。

個人情報は、国で定められた「個人情報の保護に関する法律」及び「島根県立中央病院個人情報保護管理規程」を遵守し、最大限の注意を払って情報を取扱っています。

## ○登録対象

- ・当院で診断された、または治療された「がん」が対象です

当院で「がん」と判明した場合や、他施設から「がん」の治療のために紹介された場合に登録を行います。

※診断された時点で登録を行うため、治療実績・手術件数などは件数が異なります。

- 例) AさんはX医院で胃がんと診断され、治療のため当院に来院された。  
→「胃がん」を登録します。

- ・1腫瘍1登録です。

1人が複数の部位に「がん」を患った場合、その部位ごとに登録を行います。

- 例) Bさんは胃がんと肺がんがあると診断をされた。  
→「胃がん」「肺がん」の2例を登録します。

- ・「原発巣」かつ「初発」の全ての「がん」を登録します。

部位別にみたときに、その「がん」が「原発巣」で「初発」の場合、登録を行います。

- 例1) Cさんは胃がんと診断され、同時に肺がんに移転していることがわかった。  
→胃がんは「原発巣」であるため登録しますが、  
肺がんは「転移巣」であるため登録しません。

- 例2) Dさんは2005年に胃がんの治療を行い完治したが、  
2006年に再び胃がんと診断された(再発した)。  
→2005年の胃がんは「初発」のため登録しますが、  
2006年の胃がんは「再発」のため登録しません。

※「原発巣・転移巣」「初発・再発」については次項「使用されている用語について」をご参照ください。

- ・脳は良性であっても登録します。

脳は良性であっても、悪性と同様の治療を行うことがあるため、登録します。

※「悪性・良性」については次項「使用されている用語について」をご参照ください。

### ○登録期間

- ・該当期間内に診断された「がん」が対象となります。

例1) Eさんが2005年に胃がんと診断、2006年に肺がんと診断された場合。  
→ 胃がんは「2005年」に登録、肺がんは「2006年」に登録します。

例2) Fさんは2005年から胃がんの疑いがあり、定期的に検査していたが、  
2006年に胃がんと診断がされた。  
→ 胃がんを「2006年」に登録します。

### ○登録項目および定義

- ・登録項目および定義は国立がん研究センターにより定められています。

- ・2006年以前は「地域がん診療拠点病院 院内がん登録 登録標準項目とその定義 2003年度版」に基づき登録を行っています。

- ・2006年以降は「がん診療連携拠点病院 院内がん登録 標準登録項目とその定義 2006年度版 修正版」に基づき登録を行っています。

- ・部位及び組織コードについてはICD-O-3 (International Classification of Diseases for Oncology, Third Edition)により分類されています。

※詳細をご確認になりたい場合、国立がん研究センターのホームページ等をご確認ください。

# 院内がん登録で使用される用語について

## ○原発巣・転移巣

・「**原発巣**」は最初に発生した「がん」、

「**転移巣**」は原発巣から拡がったり移動したりした「がん」のことです。

例) 最初に胃がんと診断され、そのがん細胞が血液などによって肺に運ばれ、さらに肺がんと診断された。

→ 胃がんは「**原発巣**」、肺がんは「**転移巣**」になります。

## ○初発・再発

・「**初発**」は最初に「がん」が発生したときのこと、

「**再発**」は治療された「がん」が再び現れることです。

例) 胃がんの化学療法を行い「がん」が縮小したため治療を終了したが、数年後再び大きくなった。

→ 最初の胃がんは「**初発**」、数年後の胃がんは「**再発**」になります。

**※原発巣・転移巣は「どこにできたか(場所)」で決められます。**

**※初発・再発は「いつできたか(時期)」で決められます。**

---

## ○悪性腫瘍・良性腫瘍

・臓器や生命に重大な影響を与えるものが「**悪性腫瘍**」、  
影響を及ぼすことのないものが「**良性腫瘍**」です。

悪性腫瘍は、周りに広がったり、別の臓器へ移ったりします。

良性腫瘍は、別の臓器へ移ることはありません。

## ○治療前ステージ

・「がん」の大きさや、別の臓器への広がり方で「がん」がどの程度進んでいるかを判定するものです。

「がん」の場所によって異なりますが、一般的には「0期」「Ⅰ期」「Ⅱ期」「Ⅲ期」「Ⅳ期」で表されます。

治療法を選ぶときや、生存率を表す時に使われます。

### ○来院経路

・「がん」と診断されたときに、その受診をする「きっかけ」となったものです。

例) 自主;「血便がでた」「痰に血が混ざってた」など、体調の変化に気づき、  
当院を受診された。

紹介(他院より);他の病院から紹介状を持って当院を受診された。

紹介(がん検診);がん検診で「要精査」といわれ、詳しい検査を受けるために  
当院を受診された。

紹介(健康診断);職場の健康診断で「要精査」といわれ、詳しい検査を受ける  
ために当院を受診された。

紹介(人間ドック);人間ドックで「要精査」といわれ、詳しい検査を受けるために  
当院を受診された。

自施設にて他疾患の経過観察中;別の病気で当院を受診したときに、  
偶然「がん」を発見した。

剖検;ご逝去後の解剖により、「がん」が見つかった。

### ○発見経緯

・がん発見の「きっかけ」となったものです。

例) がん検診;がん検診を受けた。

健康診断・人間ドック;職場の健康診断または人間ドックを受けた。

他疾患で経過観察中;別の病気で受診中に偶然「がん」を発見した。

剖検;ご逝去後の解剖により、「がん」が見つかった。

### ○生存率

・「がん」と診断された方が、ある時点で生存されている確率のことです。

例) 2005年に「がん」と診断された10人のうち、  
2006年に8人が生存していたら、「1年生存率は80%」  
2007年に5人が生存していたら、「2年生存率は50%」となります。

### ○予後判明率

・「がん」と診断された方の、ある時点で消息が把握された割合のことです。

例) 2005年に「がん」と診断された10人のうち、  
2010年に、「7人が生存」「2人が死亡」「1人が消息不明」の場合、  
9人の予後が判明しているため、「予後判明率は90%」になります。

## 1、部位別登録件数

院内がん登録統計(2008年)

ICD-O-3	局在名称	合計	男性	女性
C02	その他及び部位不明の舌	4	2	2
C03	歯肉	2		2
C04	口腔底	1	1	
C06	その他及び部位不明の口腔	1	1	
C10	中咽頭	4	4	
C11	鼻咽頭	1		1
C12	梨状陥凹<洞>	4	4	
C13	下咽頭	2	2	
C15	食道	35	30	5
C16	胃	187	128	59
C17	小腸	3	3	
C18	結腸	219	143	76
C19	直腸S状結腸移行部	21	16	5
C20	直腸	63	50	13
C22	肝及び肝内胆管	45	29	16
C23	胆のう<嚢>	14	7	7
C24	その他及び部位不明の胆道	12	8	4
C25	膵	35	18	17
C30	鼻腔及び中耳	1	1	
C31	副鼻腔	3	2	1
C32	喉頭	4	4	
C34	気管支及び肺	82	53	29
C37	胸腺	1		1
C38	心臓、縦隔及び胸膜	2	2	
C41	その他及び部位不明の骨及び関節軟骨	1		1
C42	造血系及び細網内皮系	58	37	21
C44	皮膚	26	13	13
C48	後腹膜及び腹膜	1	1	
C49	その他の結合組織及び軟部組織	3	1	2
C50	乳房	179		179
C53	子宮頸(部)	25		25
C54	子宮体部	18		18
C56	卵巣	8		8
C57	その他の女性性器	1		1
C60	陰茎	2	2	
C61	前立腺	77	77	
C62	精巣<睾丸>	5	5	
C64	腎盂を除く腎	13	6	7

## 1、部位別登録件数

院内がん登録統計(2008年)

ICD-O-3	局在名称	合計	男性	女性
C65	腎盂	4	3	1
C66	尿管	5	4	1
C67	膀胱	39	30	9
C69	眼及び付属器	1		1
C70	髄膜	11	3	8
C71	脳	15	8	7
C73	甲状腺	28	8	20
C74	副腎	1	1	
C75	その他の内分泌腺及び関連組織	6	2	4
C77	リンパ節の続発性及び部位不明	22	13	9
C80	部位の明示されない悪性新生物	12	6	6
合計		1,307	728	579

2、部位別・性別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2008年)

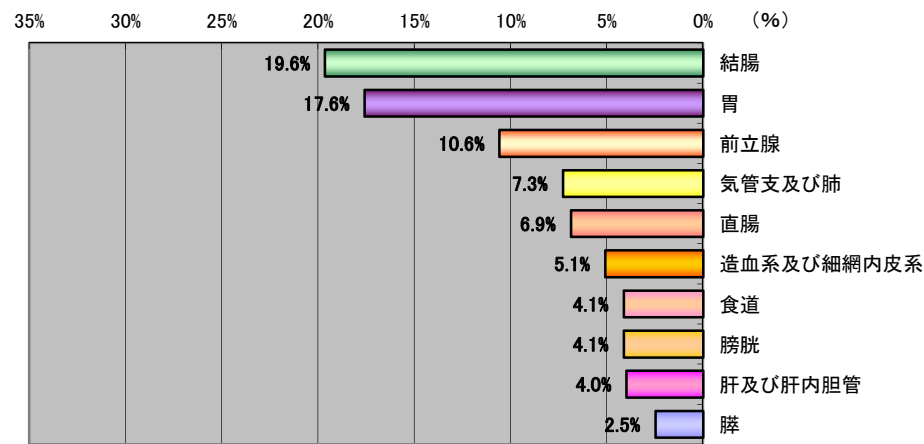
男性

	ICD-O-3	部位名称	件数	割合
1	C18	結腸	143	19.6%
2	C16	胃	128	17.6%
3	C61	前立腺	77	10.6%
4	C34	気管支及び肺	53	7.3%
5	C20	直腸	50	6.9%
6	C42	造血系及び細網内皮系	37	5.1%
7	C15	食道	30	4.1%
	C67	膀胱	30	4.1%
9	C22	肝及び肝内胆管	29	4.0%
10	C25	膵	18	2.5%

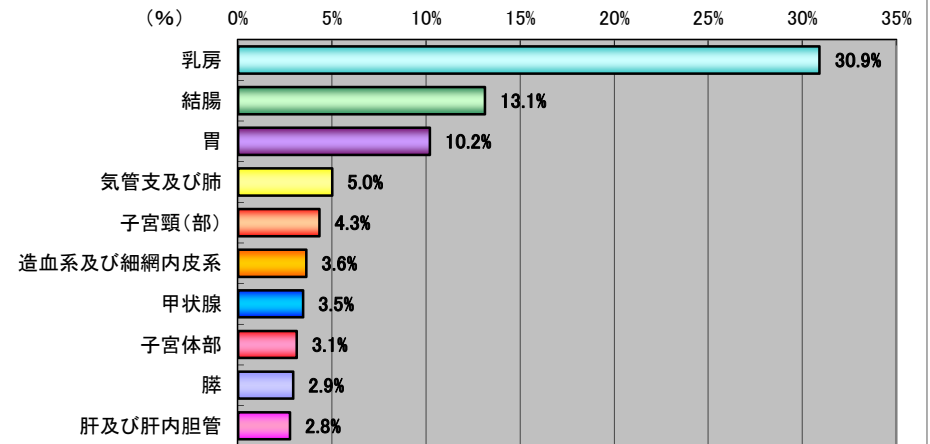
女性

	ICD-O-3	部位名称	件数	割合
1	C50	乳房	179	30.9%
2	C18	結腸	76	13.1%
3	C16	胃	59	10.2%
4	C34	気管支及び肺	29	5.0%
5	C53	子宮頸(部)	25	4.3%
6	C42	造血系及び細網内皮系	21	3.6%
7	C73	甲状腺	20	3.5%
8	C54	子宮体部	18	3.1%
9	C25	膵	17	2.9%
10	C22	肝及び肝内胆管	16	2.8%

男性



女性





## 3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2008年)

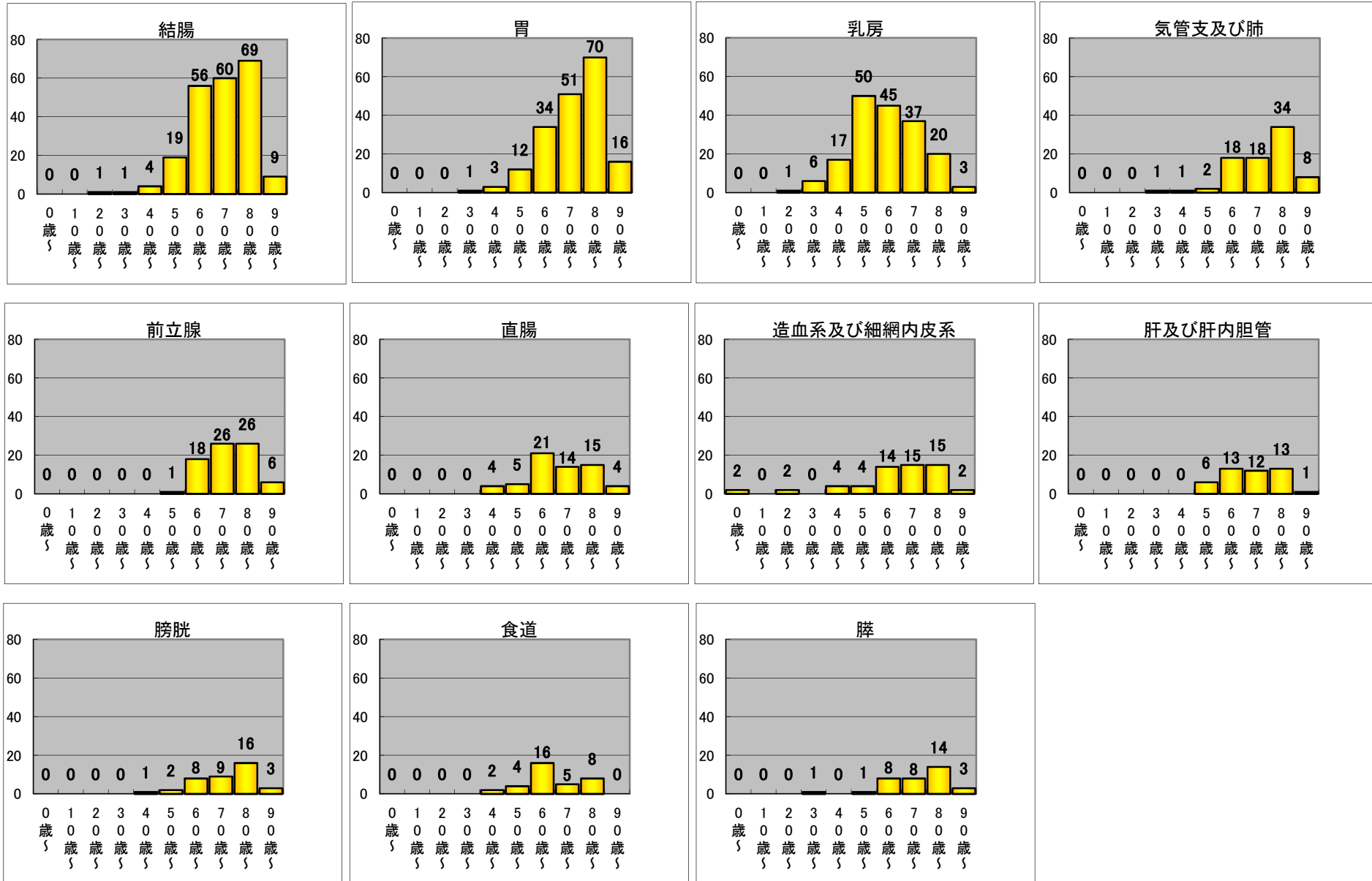
全体

	ICD-O-3	部位名称	合計	0～9 歳	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	80～89 歳	90歳～
1	C18	結腸	219			1	1	4	19	56	60	69	9
2	C16	胃	187				1	3	12	34	51	70	16
3	C50	乳房	179			1	6	17	50	45	37	20	3
4	C34	気管支及び肺	82				1	1	2	18	18	34	8
5	C61	前立腺	77						1	18	26	26	6
6	C20	直腸	63					4	5	21	14	15	4
7	C42	造血系及び細網内皮系	58	2		2		4	4	14	15	15	2
8	C22	肝及び肝内胆管	45						6	13	12	13	1
9	C67	膀胱	39					1	2	8	9	16	3
10	C15	食道	35					2	4	16	5	8	
	C25	膵	35				1		1	8	8	14	3

3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2008年)

全体



## 3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2008年)

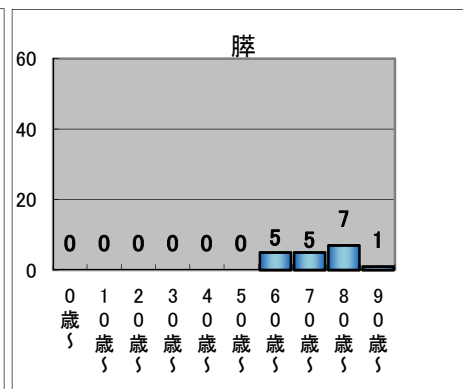
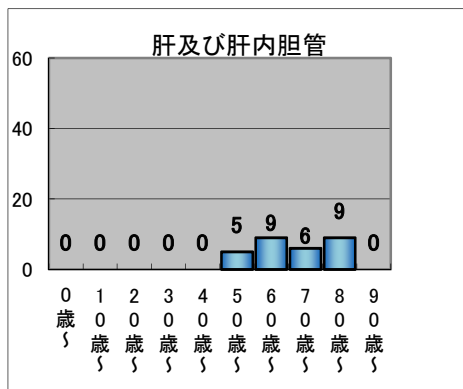
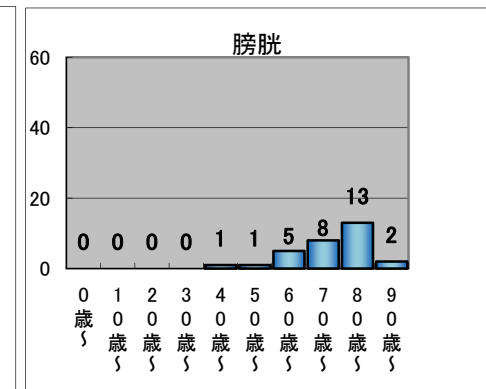
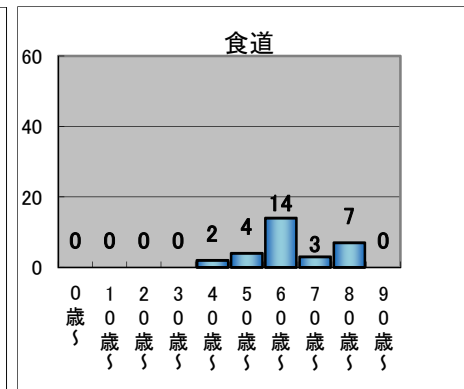
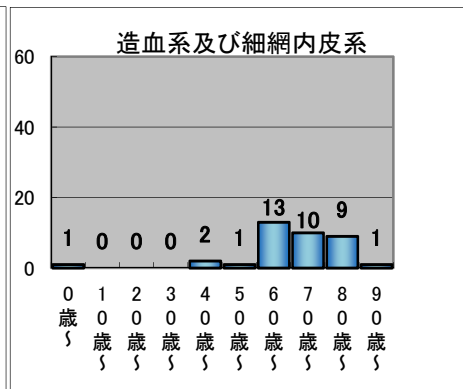
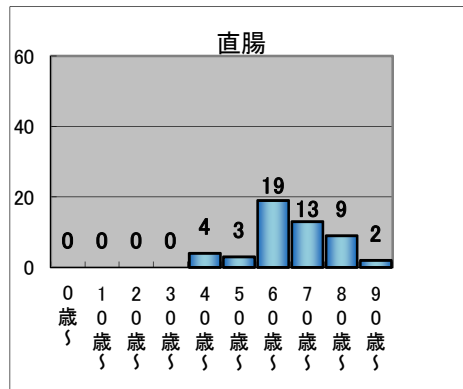
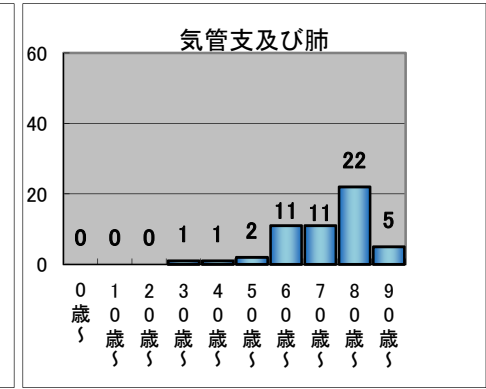
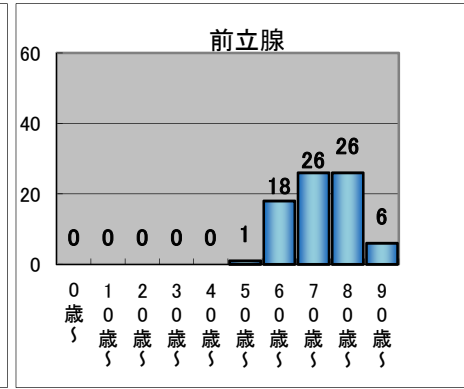
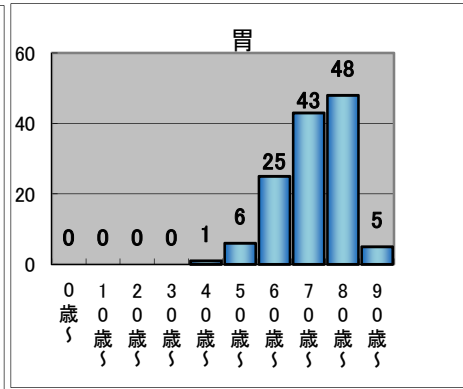
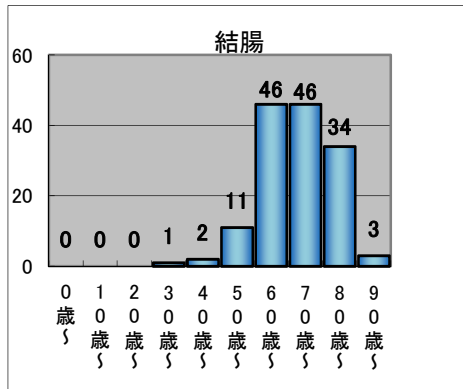
男性

	ICD-O-3	部位名称	合計	0～9 歳	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	80～89 歳	90歳～
1	C18	結腸	143				1	2	11	46	46	34	3
2	C16	胃	128					1	6	25	43	48	5
3	C61	前立腺	77						1	18	26	26	6
4	C34	気管支及び肺	53				1	1	2	11	11	22	5
5	C20	直腸	50					4	3	19	13	9	2
6	C42	造血系及び細網内皮系	37	1				2	1	13	10	9	1
7	C15	食道	30					2	4	14	3	7	
	C67	膀胱	30					1	1	5	8	13	2
9	C22	肝及び肝内胆管	29						5	9	6	9	
10	C25	膵	18							5	5	7	1

3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2008年)

男性



3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2008年)

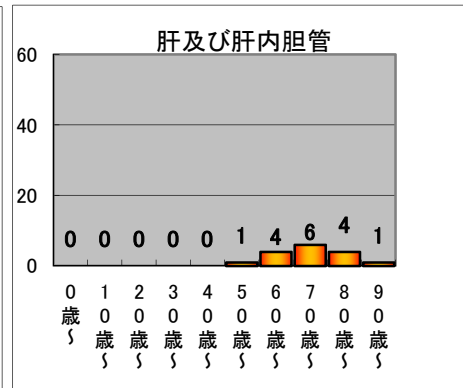
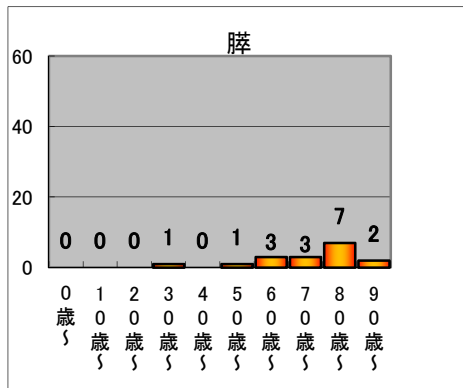
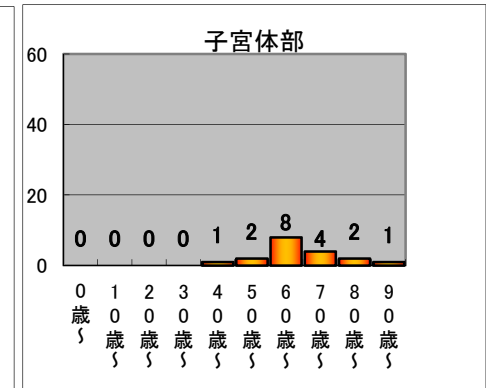
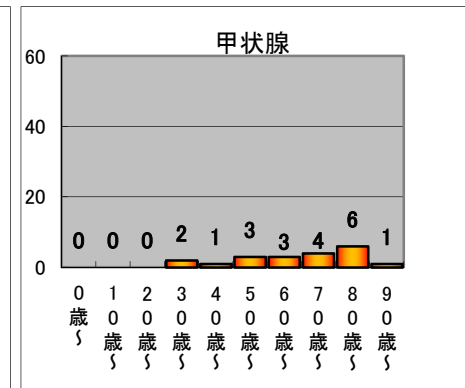
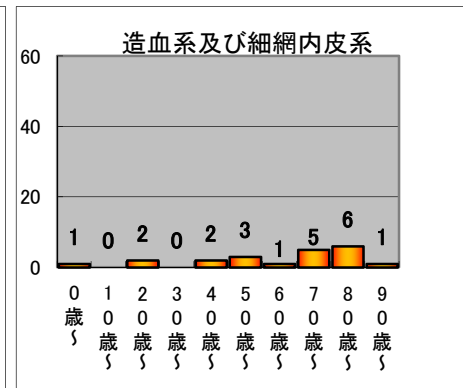
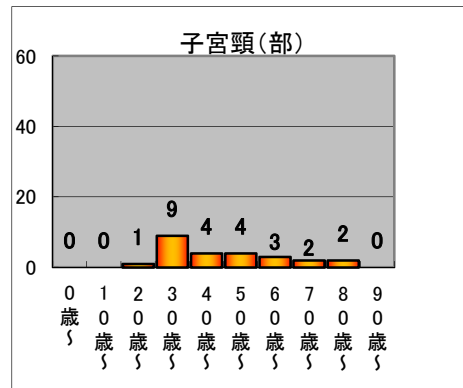
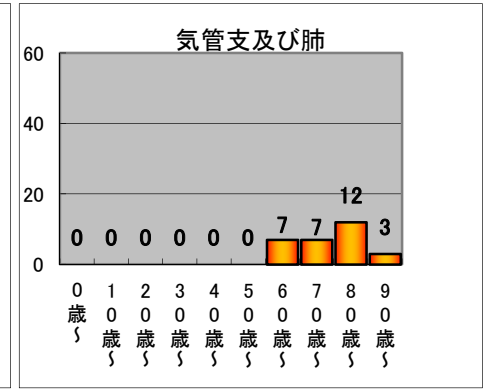
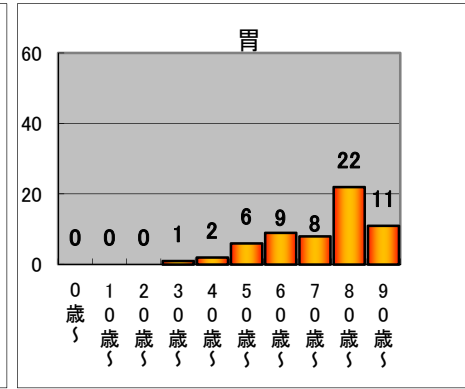
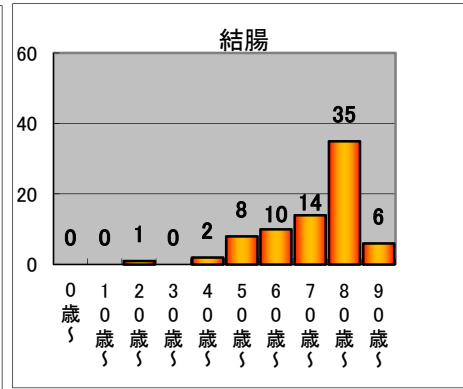
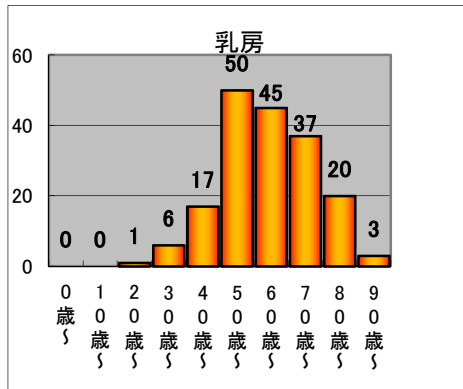
女性

	ICD-O-3	部位名称	合計	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳～
1	C50	乳房	179			1	6	17	50	45	37	20	3
2	C18	結腸	76			1		2	8	10	14	35	6
3	C16	胃	59				1	2	6	9	8	22	11
4	C34	気管支及び肺	29							7	7	12	3
5	C53	子宮頸(部)	25			1	9	4	4	3	2	2	
6	C42	造血系及び細網内皮系	21	1		2		2	3	1	5	6	1
7	C73	甲状腺	20				2	1	3	3	4	6	1
8	C54	子宮体部	18					1	2	8	4	2	1
9	C25	膵	17				1		1	3	3	7	2
10	C22	肝及び肝内胆管	16						1	4	6	4	1

3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2008年)

女性



## 4、部位別・組織型別登録件数(主要5部位)

院内がん登録統計(2008年)

部位名称	組織コード	組織型	合計	男性	女性
胃	8000/3	新生物, 悪性	2	1	1
	8140/3	腺癌, NOS	39	18	21
	8210/3	腺腫性ポリープ内腺癌	1	1	
	8211/3	管状腺癌, NOS	78	64	14
	8246/3	神経内分泌癌, NOS	1	1	
	8260/3	乳頭状腺癌, NOS	26	20	6
	8480/3	粘液腺癌	2	2	
	8481/3	粘液産生腺癌	1		1
	8490/3	印環細胞癌	29	16	13
	8936/3	胃腸間質肉腫	1		1
	9599/3	B細胞リンパ腫, NOS	1		1
	9680/3	悪性リンパ腫, 大細胞性B細胞型, びまん性, NOS	1	1	
	9699/3	MALTリンパ腫	5	4	1
大腸	8000/3	新生物, 悪性	5	2	3
	8140/2	上皮内腺癌, NOS	164	124	40
	8140/3	腺癌, NOS	11	5	6
	8210/2	腺腫性ポリープ内上皮内腺癌	9	5	4
	8211/3	管状腺癌, NOS	61	37	24
	8240/3	カルチノイド腫瘍, NOS	1	1	
	8260/3	乳頭状腺癌, NOS	47	34	13
	8490/3	印環細胞癌	3	1	2
	9599/3	B細胞リンパ腫, NOS	1		1
	9690/3	ろ胞性リンパ腫, NOS	1		1
肝	8160/3	胆管癌	1	1	
	8170/3	肝細胞癌, NOS	42	27	15
	8180/3	肝細胞癌・胆管癌の混合型	1	1	
	8211/3	管状腺癌, NOS	1		1
肺	8000/3	新生物, 悪性	16	10	6
	8041/3	小細胞癌, NOS	6	5	1
	8070/3	扁平上皮癌, NOS	8	5	3
	8123/3	類基底細胞癌	1	1	
	8140/3	腺癌, NOS	19	13	6
	8240/3	カルチノイド腫瘍, NOS	2	2	
	8250/3	細気管支肺胞腺癌, NOS	9	3	6
	8253/3	細気管支肺胞上皮癌, 粘液性	2	1	1
	8255/3	垂型の混在を伴う腺癌	11	7	4
	8260/3	乳頭状腺癌, NOS	2	1	1
	8481/3	粘液産生腺癌	1	1	
	8550/3	腺房細胞癌	1	1	
	8560/3	腺扁平上皮癌	3	2	1
	9699/3	MALTリンパ腫	1	1	

## 4、部位別・組織型別登録件数(主要5部位)

院内がん登録統計(2008年)

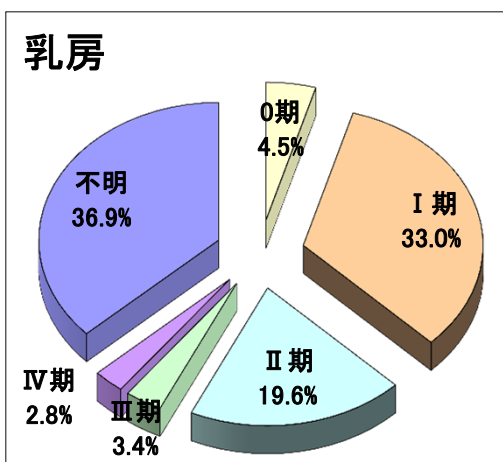
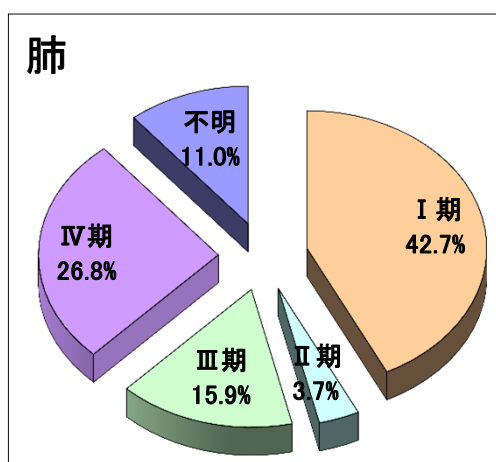
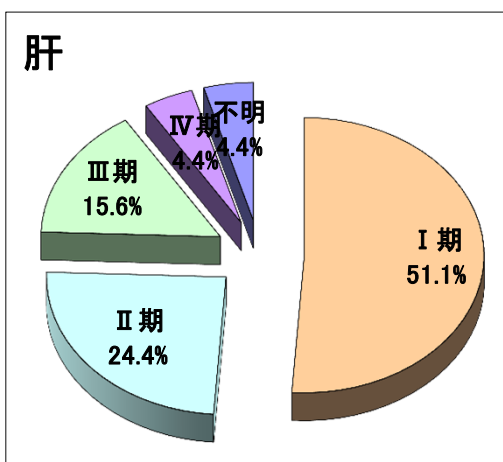
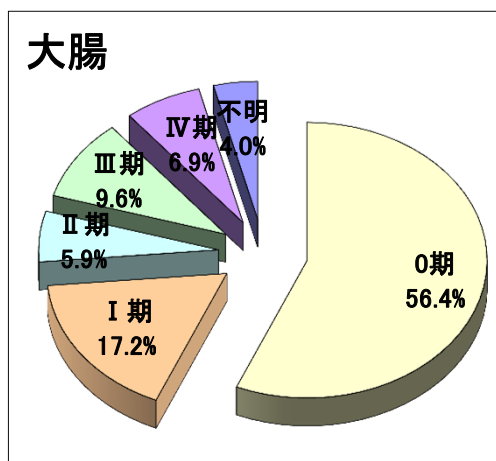
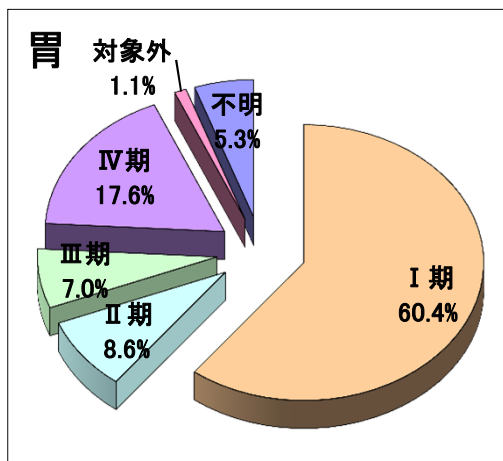
部位名称	組織コード	組織型	合計	男性	女性
乳房	8000/3	新生物, 悪性	4		4
	8070/3	扁平上皮癌, NOS	1		1
	8315/3	高グリコーゲン癌	1		1
	8401/3	アポクリン腺癌	3		3
	8480/3	粘液腺癌	5		5
	8500/2	導管内癌, 非浸潤性, NOS	11		11
	8500/3	浸潤性導管癌	131		131
	8502/3	乳腺分泌性癌	1		1
	8510/3	髓様癌, NOS	1		1
	8520/2	小葉性上皮内癌, NOS	1		1
	8520/3	小葉癌, NOS	12		12
	8522/2	導管内癌及び上皮内小葉癌	1		1
	8522/3	浸潤性導管内癌及び小葉癌	5		5
	8524/3	他の型の癌を伴う浸潤性小葉癌	1		1
	8574/3	神経内分泌への分化を伴う腺癌	1		1



5、部位別ステージ分布(主要5部位)

院内がん登録統計(2008年)

部位名称	合計	治療前ステージ						
		0期	I期	II期	III期	IV期	対象外	不明
胃	187		113	16	13	33	2	10
大腸	303	171	52	18	29	21		12
肝	45		23	11	7	2		2
肺	82		35	3	13	22		9
乳房	179	8	59	35	6	5		66



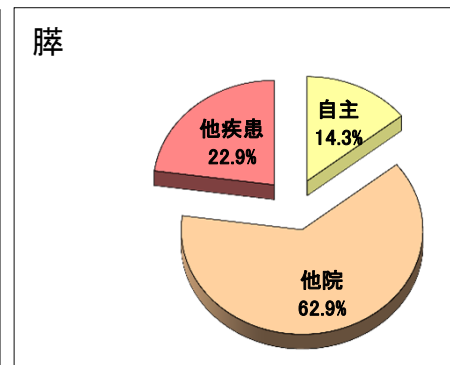
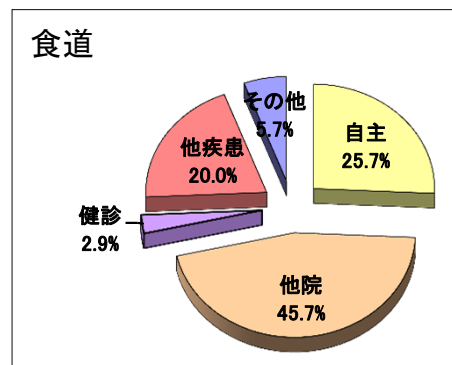
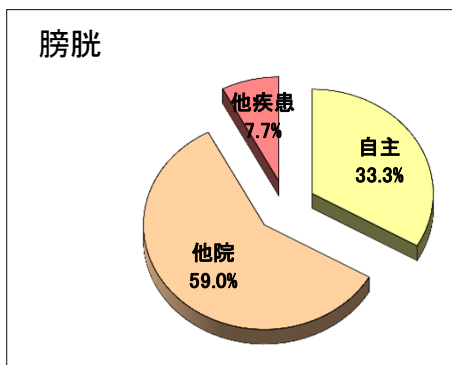
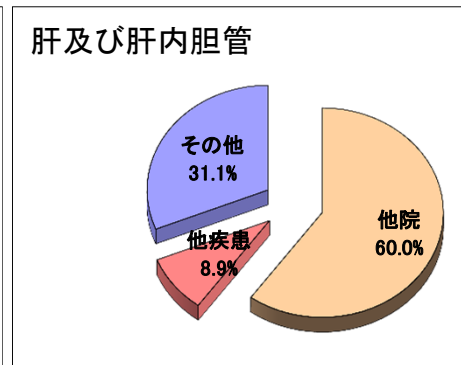
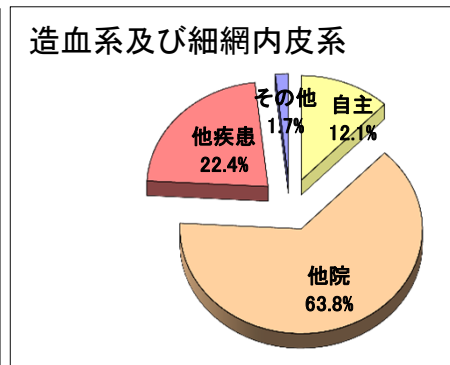
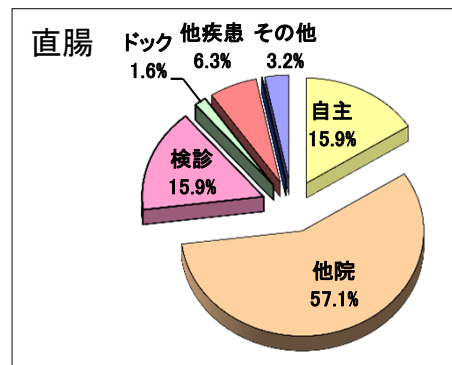
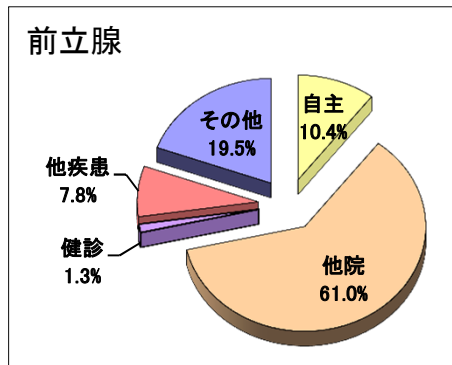
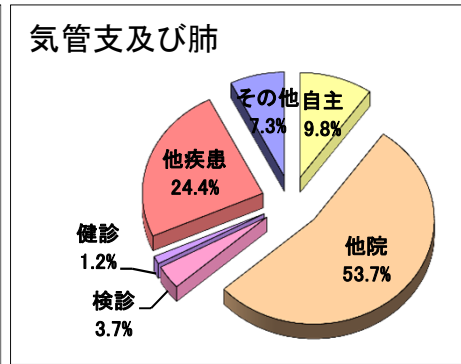
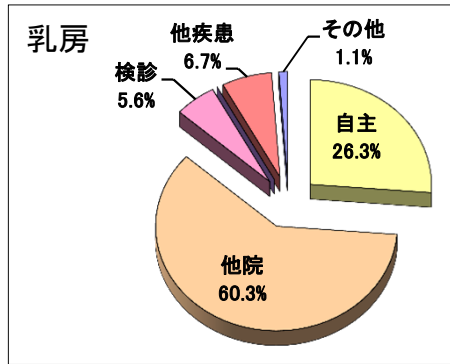
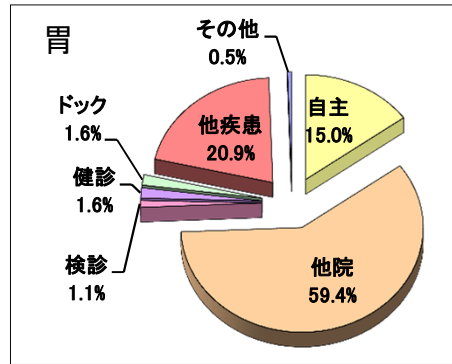
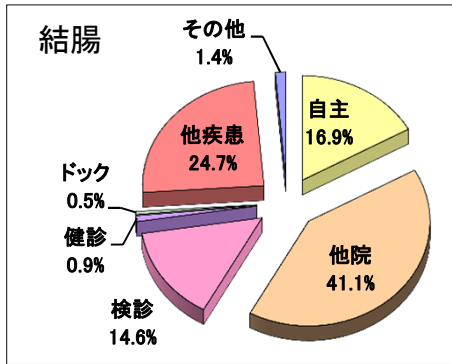
## 6、部位別・来院経路別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2008年)

	ICD-O-3	発見経緯 部位名称	合計	自主	紹介 (他院より)	紹介 (がん検診)	紹介 (健康診 断)	紹介 (人間ドック)	自施設にて 他疾患の 経過観察中	剖検	その他
1	C18	結腸	219	37	90	32	2	1	54		3
2	C16	胃	187	28	111	2	3	3	39		1
3	C50	乳房	179	47	108	10			12		2
4	C34	気管支及び肺	82	8	44	3	1		20		6
5	C61	前立腺	77	8	47		1		6		15
6	C20	直腸	63	10	36	10		1	4		2
7	C42	造血系及び細網内皮系	58	7	37				13		1
8	C22	肝及び肝内胆管	45		27				4		14
9	C67	膀胱	39	13	23				3		
10	C15	食道	35	9	16		1		7		2
	C25	膵	35	5	22				8		

6、部位別・来院経路別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2008年)



7、部位別・発見経緯別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2008年)

	ICD-O-3	発見経緯		合計	がん検診	健康診断・人間ドック	他疾患の経過観察中	剖検	その他・不明
		部位名称							
1	C18	結腸		219	56	14	67		82
2	C16	胃		187	8	18	49		112
3	C50	乳房		179	21	2	13		143
4	C34	気管支及び肺		82	6	8	32		36
5	C61	前立腺		77	5	10	9		53
6	C20	直腸		63	17	6	5		35
7	C42	造血系及び細網内皮系		58		6	23		29
8	C22	肝及び肝内胆管		45		1	8		36
9	C67	膀胱		39		1	4		34
10	C15	食道		35	1	4	11		19
	C25	膵		35			9		26

※「その他・不明」は「自覚症状があつての受診」等です。

